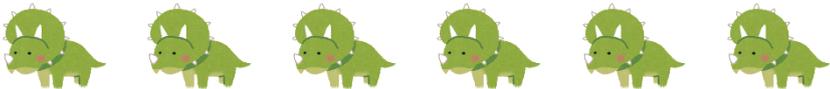


1ねんせい さんすう なんばんめ

がくねん	1ねんせい	きょうか	さんすう	★☆☆☆
がくしゅうすること	なんばんめ			
やってみよう	なんばんめ			
どうやるのかな？	<p>きょうかしよの 18ぺえじを ひらいてみよう。</p> <p>いろんな どうぶつや はたが あるね。</p> <p>かけっこを している どうぶつたちを みてみよう。</p> <p>きつねさんは なんばんめに ついたのかな？</p> <p>はたを みてみよう。</p> <p>ひだりから 3ばんめの はたには なにかかいてあるかな？</p> <p>きに とまっている とりたちを みてみよう。</p> <p>すずめは うえから なんばんめに いるのかな？</p>			
保護者の皆様へ	<p>順序についての考え方を身に付けていきます。教科書を見ながら、「どちらからかな」、「なんばんめだろう」といろいろ問いかけてあげてください。</p>			

がくねん	1ねんせい	きょうか	さんすう	★★☆☆
がくしゅうすること	なんばんめ			
やってみよう	かこんでみよう			
<p>どうやるのかな？</p>	<p>かこみましょう</p> <p>①ひだりから 2ばんめ</p>  <p>②ひだりから 4にん</p>  <p>③まえから 3びきめ</p>  <p>④うしろから 2とう</p> 			
保護者の皆様へ	<p>順序を表しているのか、個数を表しているのかに気を付けて学習をしていきます。絵だけでなく、具体物を使いながら行うことで、より違いを意識することができます。</p>			

がくねん	1ねんせい	きょうか	さんすう	★★☆☆
がくしゅうすること	なんばんめ			
やってみよう	ひだりから みぎから			
どうやるのかな？	 <p>①ぱんだは ひだりから なんばんめですか。 ②ぱんだは みぎから なんばんめですか。</p>			
保護者の皆様へ	<p>同じ場所にあっても、どこから数えるかによって順序が変わります。他の動物でも、「どちらからかな？」と問いかけながら数えてみてください。</p>			

がくねん	1ねんせい	きょうか	さんすう	★★★★
がくしゅうすること	なんばんめ			
やってみよう	ならべてみよう			
どうやるのかな？	<p>りんご、みかん、いちご、ももが 1こずつ あります。</p>  <p>ならべましょう。</p> <p>①りんごは いちばん みぎに ならべます。 ②みかんは ひだりから 2ばんめに ならべます。 ③いちごは みぎから 2ばんめに ならべます。</p> <p>ももは、どちらから なんばんめでしょうか</p>			
保護者の皆様へ	<p>果物の絵や、実際の果物を使って実際に並べていくことで、「どちらから」、「なんばんめ」のイメージを膨らませることが大切です。</p>			

がくねん	1ねんせい	きょうか	さんすう	★★★★
がくしゅうすること	なんばんめ			
やってみよう	どうしてかな？			
どうやるのかな？	<p>ちょうは なんばんめですか。</p> <p>2ばんめ です。</p> <p>4ばんめ です。</p> <p>まさしさん</p> <p>ようこさん</p> <p>①まさしさんは どうして 2ばんめと こたえたのかな？</p> <p>②ようこさんは どうして 4ばんめと こたえたのかな？</p>			
保護者の皆様へ	<p>順序を考えると、どこから数えるかが大切です。「まさしさんはどこから数えて2番目って考えたのかな？」などとアドバイスをしてあげてください。</p>			